

研究開発成果 実装支援プログラム
平成25年度 報告書

実装活動の名称

「ドライバーの居眠り事故防止のための睡眠時無呼吸症ス
クリーニングの社会実装」

採択年度 平成25年度

実装機関名 愛媛大学大学院医学系研究科
公衆衛生・健康医学

実装責任者 谷川 武

1. 概要

日本バス協会と協議し、実装活動地域を選定した。極力効率よく展開するため、地域はある程度限局的に選定し、該当地域の都道府県バス協会にも協力を仰ぎ、バス協会加盟企業の健康管理部門担当者を主な対象として、本実装活動の紹介、ならびに協力依頼も兼ねた、睡眠時無呼吸症に関する啓発活動（講演やシンポジウム形式）を実施した。本年度は、神奈川県ならびに東京都にて実施した。

啓発活動を行った際に、睡眠時無呼吸症の健診の募集を開始し、平成26年3月現在での検査申込状況は552名である。受診者には順次結果通知、睡眠時無呼吸症の重症患者に対する受診勧奨を一体的に行っている。

また、本実装活動を中小輸送業者にも展開するため、国土交通省と協議し、今後日本バス協会に所属していないバス事業者を含めたバス事業者全体が登録されているマーリングリストにて本事業を紹介することを周知する予定である。

2. 実装活動の具体的内容

当該年度の主要計画は、①日本バス協会と検討し、実装活動地域を選定、②当該地域のバス協会の協力を得て、バス協会加盟企業を対象とした、睡眠時無呼吸症に関する啓発活動（講演やシンポジウム形式）を実施、③睡眠時無呼吸症スクリーニング検査の開始（目標500名）である。

①実装活動地域の選定

本研究に採択された平成25年10月以降、谷川ならびに三浦が窓口となって日本バス協会と協議し、実装活動地域の選定を開始した。その結果、神奈川県、東京都が本年度の実装活動地域の候補として挙げられた。

②啓発活動

各バス協会と調整の上、平成25年12月5日に神奈川県バス協会、平成26年2月20日、3月13日に東京都バス協会の所属企業ならびに近隣のバス企業を対象に啓発活動（講演会）を実施した。啓発活動の主な段取りとしては、谷川から睡眠時無呼吸症の臨床的意義や予防活動の社会的意義について講演を行うとともに、本実装活動への参加の呼びかけを行った。12月5日の神奈川県での開催では30社63名、2月20日は8社10名、3月13日は62社72名の運行管理者、経営者らが講演会に参加した。

③睡眠時無呼吸症スクリーニング検査

12月5日の講演以降、順次企業からのスクリーニング検査の受付を開始した。受付情報は、NPO法人睡眠健康研究所（担当：三浦）と共有し、NPO法人から各企業に対しスクリーニング検査機器の送付・回収、ならびに結果通知、睡眠時無呼吸症の重症患者に対する受診勧奨を一体的に行っている。

当該年度は、500名に対してのスクリーニングの実施を目標としたのに対し、平成26年3月3日に起きた北陸自動車道バス事故の影響もあり、目標を上回る552名から既に申し込みがあり、また現段階でも申し込みを検討している企業があることを確認している。

3. 理解普及のための活動とその成果

(1) 展示会への出展等

展示会への出展はしていない。

(2) 研修会、講習会、観察会、懇談会、シンポジウム等

年月日	名称	場所	概要	ステークホルダー	社会的インパクト
平成25年12月5日	睡眠時無呼吸と交通安全に関するシンポジウム	神奈川県トラック総合会館	神奈川県バス協会加盟企業の内30社63名が参加。シンポジストとして、中村が都市工学の側面からバス事業における交通安全対策の重要性を、谷川が睡眠医学の側面から睡眠時無呼吸症と事故の関係性について講演するとともに、本実装活動への参加の呼びかけを行った。	神奈川県バス協会加盟バス企業	神奈川県内のバス企業に周知を図ることができた。
平成26年2月20日	睡眠時無呼吸と交通安全に関するセミナー	順天堂大学本郷キャンパス	セミナー形式で、関東近辺で営業を行っている8社10名の担当者が参加。谷川は睡眠医学の側面から睡眠時無呼吸症と事故の関係性について講演するとともに、本実装活動への参加の呼びかけを行った。また、睡眠時無呼吸症治療の第一人者である成井浩司先生（虎の門病院）から治療についてコメントをして頂いた。	バス企業	比較的人数の少ない会であったため、社会的インパクトは少ない。
平成26年3月13日	睡眠時無呼吸症候群(SAS)講演会	東京バス協会 会議室	東京都バス協会加盟企業の内62社72名が参加。谷川は睡眠医学の側面から睡眠時無呼吸症と事故の関係性について講演するとともに、本実装活動への参加の呼びかけを行った。	東京都バス協会加盟バス企業	3月3日の事故後に開催したため、都内のバス企業関係者に広く興味を持ってもらった。

(3) 新聞報道、TV放映、ラジオ報道、雑誌掲載等

なし

(4) 論文発表（国内誌 0 件、国際誌 0 件）

なし

(5) WEBサイトによる情報公開

なし

(6) 口頭発表（国際学会発表及び主要な国内学会発表）

- ①招待講演 (国内会議 0 件、国際会議 0 件)
- ②口頭講演 (国内会議 0 件、国際会議 0 件)
- ③ポスター発表 (国内会議 0 件、国際会議 0 件)

(7) 特許出願

- ①国内出願 (0 件)
- ②海外出願 (0 件)

(8) その他特記事項

なし